

墨田区内循環バス
キャラクターデザイン
『すみまるくん』『すみりんちゃん』
&
『すみだ百景マーク』

© Masami Takahashi 2012.2.28.

■キャラクターコンセプト

墨田区内の地域を繋ぎ、区内外へ墨田という地域を時間軸を超え、発信していく存在。

■キャラクターストーリー

〈すみまるくん〉

墨田区の大工さんの息子として生まれた、本所生まれの本所育ちのお祭りが大好きな男の子。

いつも元気で、幼い頃より地域みんなから愛されている存在。

すみまるくんが行った先々で、皆が盛り上がり、人々の活気がみなぎる。

すみまるくんの周りにはいつも明るくワクワクと楽しい空気が広がる、生粋の墨田っ子。

仕事、地域、自治の精神あふれる父の背中を見て育つ中、将来は父の様なカッコいい大人になりたいと思う、墨田の街で、健康にすくすくと育っている小学生の男の子。

地域を愛し、思いやりの心を持つこのすみまるくんを見て、大人達は皆嬉しいと思うと共に、

そんなすみまるくんに、墨田の未来を重ね合わせ、思う。

いつもニコニコと微笑ましい笑顔の大人達に囲まれ、今日もすみまるくんはお父さんの仕事を見て、自分の将来を想い描き、地域の人達が見守る中、元気いっぱい駆けめぐる。

そんなキャラクターすみまるくんを、地域を繋げるバスという存在で、バス『すみまるくん』が地域を繋げ、沢山の人達をまた大勢、この墨田の地へ運んで来てくれ、地域を活性化させる存在とし、地域の人達が「あの元気でかわいい、すみまるくんがきたよ～」と、バスの到着を迎え、地域を育ててゆく姿と重ね合わせる。

いつも元気なすみまるくんは、墨田区の未来。

そして近い将来は、この墨田を、区内外、国内外へ発信していく存在となってゆく。

お祭りが大好きなすみまるくんらしい、賑やかさを運んでくれ、地域を盛り上げる存在として、区内を可愛く元気に走ります。

〈すみりんちゃん〉

向島の日本舞踊人形職人さんのお家の娘として生まれた、向島生まれ向島育ちの、とてもかわいい女の子。

特技は空想にふける事で、江戸と未来を継ぎ合わせ想像する事が大好き。

現代に江戸の意識をふんだんに蘇らせる様なその発言は、大人達がびっくりする様な、江戸と未来を繋ぐ事によって起こる、魅力的なアイデアに満ちていたりもします。

ものづくりを身近に見て育ったすみりんちゃんは、よく、

「あそこの技術と、ここの技術がミックスされると、未来、この様なものが出来、この様なみんながハッピーになる様な事が起こるのでは？」「この問題は、江戸時代の意識を持ってくれば自然と解決が出来る」

と、時空を超え、想像から創造を、ワクワクと生むのです。

すみりんちゃんの力が発揮される時、星形の簪が、キラキラ～☆、と輝き、その力は地域の活力となり、電気を産む。

明るく、みんなから好かれるすみりんちゃんは、すみまるくんとは、学年が一つ下の同じ年。

二人は小さい頃はお互いを知らないで育ちますが、いずれ知り合う事となり、将来は結婚をする事となりますが、今二人はその様な事は全く知りません。

毎日元気いっぱいの、すみまるくん。そして、江戸と未来の科学反応を地域に夢見る、すみりんちゃん。

二人が墨田の深い歴史や文化、産業を、この21世紀の大江戸墨田に魅せ、今の時代にまた我々に教えてくれるのです。

〈すみまるくん〉

基本形（コピーライトあり）



© MASAMI TAKAHASHI

〈すみまるくん〉

基本形（コピーライトなし）



〈すみりんちゃん〉

基本形（コピーライトあり）



© MASAMI TAKAHASHI

〈すみりんちゃん〉

基本形（コピーライトなし）



〈すみまるくん&すみりんちゃん〉

基本形（コピーライトあり）



© MASAMI TAKAHASHI



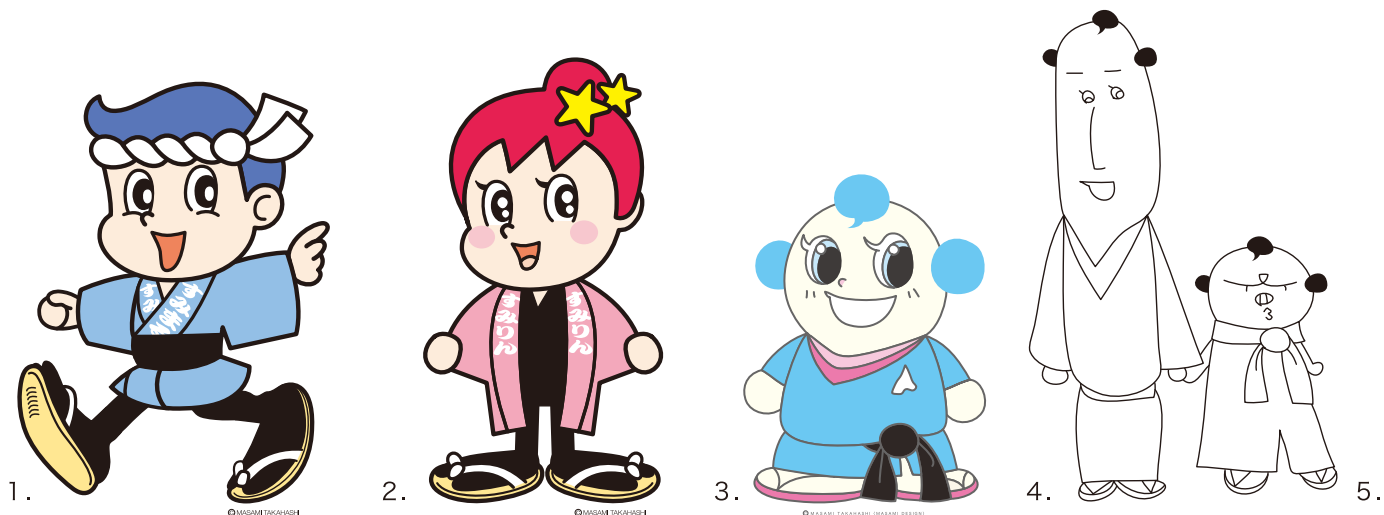
〈すみまるくん&すみりんちゃん〉

基本形（コピーライトなし）



すみまるくん・すみりんちゃんのお友達。

お友達との関係性を位置づけ、他のキャラクター達と共に「墨田区の街を立体的に形成」し、様々なストーリーを奏でます。



1.すみまるくん 2.すみりんちゃん 3.す～みん(すみだまつり・こどもまつりで活躍の墨田区キャラクター)
4.5.す～みんの仲間達 6.あづちゃん 7.向嶋言問姐さん 8.おしなりくん 9.ソラカラちゃん

みんな墨田区に住む仲間達。

〈すみだ百景マーク〉

色展開

「すみまるくん(ディーゼルバス)」__江戸紫、茜色、若草色

「すみりんちゃん(電気バス)」__黄色



〈すみだ百景マーク〉

色反転展開

「すみまるくん(ディーゼルバス)」__江戸紫、茜色、若草色

「すみりんちゃん(電気バス)」__黄色

